

京王グループでは、CSR活動をより深化させていくために、「企業統治」「安全」「社会」「環境」における重要テーマに取り組んでいます。それぞれ中期目標とアクションプランを立てて推進しています。

CSR項目	重要テーマ	中期目標
企業統治	コーポレート・ガバナンス	コーポレート・ガバナンス、内部統制システムの充実・強化の推進
	コンプライアンス	コンプライアンス意識浸透策の実施、法改正等への対応
	リスクマネジメント・情報セキュリティ	グループ共通リスク対策重点項目等への対策や啓発活動の推進
		事業継続計画(BCP)の展開 セキュリティリスク対策などのIT統制を着実に実施
安全	事故や輸送障害の未然防止	「安全に関する基本方針」の徹底 現場の声や他社の先進的な取り組みを幅広く収集
	人材育成・活用	自ら知識・技能の習得に努め、安全・安心・快適な鉄道であるための使命を果たせる人材の育成
	中長期施策の推進	京王線(笹塚駅～仙川駅間)連続立体交差事業の推進 下北沢駅改良工事の推進
	減災対策	鉄道施設のさらなる耐震化
		異常気象への対応
安全対策・老朽化対策	ホーム安全対策の推進 踏切安全対策の推進	
社会	お客様の利便性・快適性の向上	駅改良工事の実施
		車両のリニューアル
		行先案内板のマルチカラー化
		液晶画面を用いた車内案内表示器の2画面化
	地域社会・行政との連携	行政と連携し、地域の活性化を支援
	お客様との対話	様々なお客様にとって分かりやすい情報の発信
	多世代が生活しやすい沿線づくり	高齢者事業の展開 生活支援事業の拡大
		子育て支援事業の展開
	地域社会への貢献	京王アカデミープログラム(文化・教育・子育て支援イベント)の実施
		チャリティイベント・スポーツ振興・産学連携
株主・投資家の皆様との対話	株主・投資家の皆様に分かりやすい情報開示の推進 ワーク・ライフ・バランスの推進	
人材の活用と働きやすい職場づくり	管理職における女性比率を2021年度末までに2016年4月比で5割増	
	障がい者が能力を発揮できる職場環境の整備と障がい者雇用の推進	
環境	低炭素社会を目指して	新型VVVFインバータ制御装置の導入
		駅舎補助電源装置の導入
		照明の省エネルギー化
	循環型社会を目指して	間伐材を使用したベンチの導入 高尾山エリアにおける植樹活動の継続
自然共生社会を目指して	環境イベントの実施	

2015年度実績	2016年度のアクションプラン
「コーポレート・ガバナンス基本方針」の制定や、改正会社法の趣旨を踏まえて「京王グループ内部統制システムに関する基本方針」を改定	コーポレート・ガバナンス、内部統制システムの充実・強化を継続推進
階層別研修・eラーニング等による従業員教育を実施、コンプライアンス・トピックス等による各種啓発活動を実施	コンプライアンス意識浸透策、法令改正への対応等を継続実施
新法制定・法令改正情報の周知・適切な対応策を実施	
グループ共通リスク対策重点項目の策定および対応策の検討・実施、不正行為防止に向けた情報共有の実施	グループ共通リスク対策重点項目等への対応を継続実施
全取引先に対して、反社会的勢力の排除に関する覚書の締結や反社会的勢力チェックなどの実施完了	
グループ防災情報連絡会を2回実施し、BCP策定状況や安否確認方法などについて情報を共有	グループ全体での防災体制整備を継続実施
情報セキュリティインシデントの収束までを統括管理する専任担当（CSIRT）を創設	グループ内インシデント収束対応の標準化
情報管理基本方針を改定し、京王電鉄内の業務システムを含むセキュリティリスク対応を一元化	PDCAサイクルの確立と、情報管理基本方針の下位規定の整備
有責事故0件、輸送障害発生件数20件（対前年度 16件減） 職場巡視や意見交換会の場での安全に関するメッセージの発信 「安全ポスター」の展開、「安全講演会」「京王失敗学会」「小集団活動発表会」等の開催	有責事故ゼロと輸送障害発生件数の前年度比削減 左記施策の継続実施およびトラブル等の原因分析と対策の検討 「事故展示室」のリニューアル、「安全ポータルサイト」の構築
ホームベンチの配置変更、温水式ポイント融雪器の導入	他社の先進的な取り組みを収集するなどさらなる安全対策を検討
「事故の聞き取り調査手法研修」「鉄道部門外の社員への安全教育」などを実施	階層別の研修・教育の継続実施、管理職層のマネジメント能力強化
用地取得や設計業務を実施	用地取得や設計業務を実施
盛土部の高架橋化工事を実施	小田急線との乗り換え通路の工事を推進
新宿ずい道中柱の耐震補強工事の完了 高架橋、盛土区間の耐震補強工事を実施、コンクリート製の電力柱をより耐震性の高い鋼管柱に更新	新線新宿ずい道の耐震補強工事を実施 高架橋、盛土区間の耐震補強工事および、電力柱を鋼管柱に更新する工事を継続実施
雨量計を増設し気象状況の観測体制を強化 大雨による土砂災害の防止対策として、高尾線の線路脇斜面を防護する工事を実施 雷害対策として電気機器の耐雷性向上工事を実施 大雪対策として排雪板を装備した事業用車両を新造	自然災害対策を継続実施
飛田給駅下りホームおよび渋谷駅終端部に固定柵を設置 吉祥寺駅でホームドアの使用開始	新線新宿駅、渋谷駅へのホームドア整備にむけた設計業務を実施
踏切障害物検知装置をより高い精度で検知できる装置に更新	踏切障害物検知装置の高精度化を継続推進
初台駅中央口改札内へのエレベーター設置工事を推進 京王八王子駅西口トイレに「だれでもトイレ」を増設、初台駅中央口トイレに「だれでもトイレ」を新設	初台駅中央口改札内へのエレベーター設置工事の完了
京王線8000系3編成、井の頭線1000系1編成のリニューアル工事を実施	京王線8000系3編成、井の頭線1000系3編成のリニューアル工事を実施
笹塚駅・南大沢駅・橋本駅の行先案内板を従来の4色表示からマルチカラー化	飛田給駅・高幡不動駅・吉祥寺駅の行先案内板を従来の4色表示からマルチカラー化
井の頭線1000系1編成に導入	京王線9000系7編成、井の頭線1000系3編成に導入
コミュニティバスの運行受託や、PFI事業の受託によって、利便性の高い街づくりに貢献	コミュニティバスの運行受託や、PFI事業の受託を継続実施
鉄道・バスの交通系情報とグループ情報をオールインワンで配信するスマートフォンアプリを公開	訪日外国人向けに中部地方インフォメーションプラザ in 京王新宿を開業
チャームスイート京王聖蹟桜ヶ丘竣工、スマイラス聖蹟桜ヶ丘着工 空き家巡回サービスを開始	チャームスイート京王聖蹟桜ヶ丘、スマイラス聖蹟桜ヶ丘を開業 生活支援事業を継続実施
京王アンフィールド国領、京王マラスクエア聖蹟桜ヶ丘SC店を開設	京王キッズプラッツ国領開設・一時預かり保育開始 事業所内保育所（サクラさーくる）にて地域のお子様の預かりを開始
京王キッズおしごと隊、高尾山峰中修行体験宿泊、子育てサロン、沿線めぐり、講演会等のプログラムを開催	京王アカデミープログラムを継続実施
京王駅伝フェスティバル・京王音楽祭等のチャリティイベントを開催 京王少年少女サッカー・京王ウィンターテニス等のスポーツイベントへの協賛	主催イベントや文化イベント協賛を継続実施
アナリスト向け決算説明会（年2回）の開催等適切な情報開示の実施や対話機会の設定	継続して適切な情報開示を実施、対話機を設定
産休・育休取得者数28人	働きやすい職場環境・制度の検討を継続実施
公正な管理職登用を実施	公正な管理職登用を継続実施 女性総合職の新卒採用人数を総合職新卒採用人数全体の30%以上にする
障がい者雇用率2.5%	障がい者雇用を継続推進
京王線8000系と井の頭線1000系に1編成ずつ新型VVVFインバータ制御装置を導入	京王線8000系3編成、井の頭線1000系3編成に導入
駅舎補助電源装置を高幡不動駅に導入	駅舎補助電源装置を北野駅に導入
井の頭線車内照明のLED化完了、駅構内・ホテル・ショッピングセンター等の照明LED化を推進	照明のLED化を継続実施 駅照明の照度を天候にあわせて自動制御する装置を導入
笹塚駅・京王多摩センター駅に導入	明大前駅などに導入
累計植樹本数17,000本	累計植樹本数17,030本（植樹から育樹活動へ移行）
京王グリーンキャンペーン、苗木プロジェクト、高尾の森 親子森林体験スクール等環境教育プログラムを実施	環境教育プログラムの継続実施